

# 現場のDXを実現する 製造現場プラットフォーム「TULIP」

特徴

製造業のDX実現に必要な機能を提供する基盤

機能

- 1 データを **集める**
- 2 データを **活用する**
- 3 データを **繋げる**

特長

- ローコード開発 で現場主体のDX
- 製造向けに 常に最新の技術 を適用
- 米欧中心に グローバルな導入実績

集める

手作業の見える化

**TULIP導入前** ▶ **TULIP導入後**

紙の手順書を参照  
+ 管理や更改が面倒  
+ 馴れにより形骸化

紙のチェックシートを記入  
+ 手書き・手入力の時間・ミス  
+ 作業者の記憶・主観に頼ったチェック

+

- 手順・検査内容が不確実
- 作業時間・履歴が不明

バーコード 読取  
測定値 取込  
目視検査 チェック  
画像による 完成品記録

作業  
作業の見える化  
作業  
作業  
作業

+

- ミス、ねつ造、改ざんが発生しにくい仕組みを構築
- 工程全体・ステップ毎の作業時間・履歴を記録

活用する

SDCA / PDCA

うまくいかないPDCA ▶ TULIP導入とSDCA

“PDCA”をするためには“異常への気づき”が必要

“異常への気づき”には“標準化とデータ収集”が必要

TULIPによる“標準化”と“データ収集”で実現

繋げる

現場システム共通化・データ一元管理

**TULIP導入前** ▶ **TULIP導入後**

紙面・個人PC 工場システム 基幹システム

+

- 部署・個人ごとにシステムを独自開発
- データや「野良アプリ」を統合・管理できない
- 担当者の退職やベンダ撤退による機能不全リスク

TULIP アプリ化

+

- データやアプリをクラウドで一元管理
- ローコードのため改修・引継ぎが容易
- 既存システムはそのまま活用

繋げる

システム分断解消

**TULIP導入前** ▶ **TULIP導入後**

基幹システム 事務所 工場

+

- 間接作業が発生 (印刷・読取・入力・貼出など)
- データの粒度が高い(ロット完成毎)
- データの鮮度が低い(半日遅れなど)

基幹システム 事務所 工場

+

- 間接作業が不要
- データの粒度が低い(個品・作業要素毎)
- データの鮮度が高い(リアルタイム)

## IoT 7つ道具®「TULIP」導入プロセス



## 基本セット構成

## ● App Editor

TULIP 上で動作する業務アプリケーション (TULIP アプリ) を作成するツールです。

※要 GoogleChrome、インターネット環境

## ● Tulip Player

App Editor で作成した TULIP アプリを実際に使用するプレイヤーです。

Windows、macOS、Android、iOS 環境でお使いいただけます。

※要インターネット環境。Tulip Player を使用する端末はお客様にてご準備ください。

現在ご利用中の様々な外部・基幹システム、工作機械や測定機器と柔軟に接続・連携が可能です。

※TULIP 専用端末「Edge IO」(別途お見積)もご用意しております。

## 基本セット費用

1 ライセンスあたり 360,000 円 / 年 (税別)

※TULIP アプリの作成本数に制限はございません。

※Windows は Microsoft Corporation の商標または登録商標です。

※macOS は Apple Inc. の商標または登録商標です。

※iOS は Cisco Systems, Inc. の商標または登録商標です。

※Android, GoogleChrome は Google LLC の商標または登録商標です。

## ソリューション提供

デバイス・アプリケーション提供  
設置～オペレーション支援  
改善支援コンサルティング

株式会社 T Project  
株式会社 T Project  
株式会社日本能率協会コンサルティング

※ご契約はそれぞれのソリューション提供会社と締結いただきます。

## お申し込み方法

株式会社日本能率協会コンサルティング

お申し込み・問い合わせ窓口： **E-Mail** info\_jmac@jmac.co.jp **TEL** 03-4531-4307

貴社名		部署名	
ご連絡先	〒		
	TEL :		E-mail :
お申し込み ご相談者	ご氏名 :		

※本パンフレットは、株式会社日本能率協会コンサルティング(JMAC)と株式会社 T Project とが共同で作成しております。  
※IoT 7つ道具は、株式会社日本能率協会コンサルティングの登録商標です。

